



2014年4月

「住む」より「楽しむ」**BESS**の家

四国初！「BESS 高松展示場」
オープン大盛況！（2014年4月12日）

～地元メディアも大注目～

四国初の「BESS 高松展示場」の大きなポテンシャル

2014年4月12日（土）、全国では40拠点目、四国では初のBESS展示場として、「BESS 高松展示場」がオープンしました。オープン初日の4/12（土）は晴天で175組、翌13（日）は終日雨にも関わらず客足は切れず約180組の来場で、週末二日間で350組超という大盛況となりました。

両日も開場の30分ほど前からお客様が来場されるなど、展示場オープンが待たれていた状況。また、高知県など遠方からも来場され、四国エリア初のBESS展示場として、そのポテンシャルの大きさが示されました。

オープン後の平日も連日10組超の来場が続いており、今後の成果へ向けて、好調なスタートとなりました。

コンセプトは“^{らくえん}楽縁集落”

「BESS 高松展示場」は、香川インテリジェントパークの南側、高松中央ICより約5分と好アクセスの立地。将来はBESS商品6シリーズ展示予定の約624坪の敷地に、自宅向きログハウスや、“都市型スローライフ住宅”、丸いドームハウスの個性あふれるBESSの木の家3棟が先行して建ち並びます。

コンセプトは“^{らくえん}楽縁集落”。展示場をひとつの街に見立て、ゆるやかにカーブした小径の両側に、小さな庭を介して、個性的な家々が並んでいます。また、広場や、遊び心ある演出など、展示場全体で、

<「住む」より「楽しむ」>というBESSのスローガンを表現しました。「楽縁（人と人のつながりを育む）集落」をコンセプトに、BESSの家での楽しい暮らしが体感できる展示場です。

来場されたお客様は、個性的な外観や開放感あふれるBESSの家への共感とともに、ハンモックや、ブランコ、また恐竜やアルパカなどガジェット（暮らしを楽しむ小道具）の演出に、新鮮な驚きの声を上げていました。

地元メディアも大注目

オープンに先立ち、前日の4/11（金）には、プレス発表会を開催。新聞・テレビ・ラジオ・情報誌など地元メディア12媒体25名が参加。見学とともに、BESSコンセプトや“マーケット創造”の拠点としての「BESS 高松展示場」の意義など、発表内容に共感いただき、今後さまざまな媒体で「BESS 高松展示場」が紹介されていく予定です。



大きな注目とともに開催されたプレス発表会



多くの来場客で賑わう接客棟（BESSドーム）